

報道関係各位

2020年7月13日

公益財団法人 国際高等研究所

国際高等研究所「けいはんな“エジソンの会”」第35回会合のご案内

「デジタルトランスフォーメーション時代におけるサイバーセキュリティ」

公益財団法人国際高等研究所（木津川市、理事長 ^{もりしょうすけ} 森 詳介、所長 ^{まつもとひろし} 松本 紘）は、立地機関によるコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、2016年度から「けいはんな“エジソンの会”」を開催しています。新型コロナウイルス感染拡大にともない、3月以降「エジソンの会」をはじめとする各種イベントの開催を自粛しておりましたが、7月下旬より感染予防対策を実施したうえで、活動を再開いたします。

第35回会合では、学术界や関係研究機関において日本のサイバーセキュリティを牽引されている ^{ささきりょういち} 佐々木良一氏と、日本のサイバーセキュリティ技術の第一人者で、「サイバー攻撃に挑む」NHK プロフェッショナル「仕事の流儀」にも出演されている ^{なわとしお} 名和利男氏より、目まぐるしく変化するサイバー攻撃の動向とAIやICTを駆使したセキュリティ対策についてご説明頂きます。

【開催概要】

◆日 時 2020年8月7日（金）14：00～17：30 （受付：13:30～）

◆場 所 国際高等研究所レクチャーホール（木津川市木津川台9丁目3番地）

◆プログラム ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、プログラムや形態を変更しております。

14:00-15:00 「サイバー攻撃の動向とこれからのセキュリティ」

^{ささきりょういち} 佐々木良一 東京電機大学研究推進社会連携センター顧問 客員教授

15:15-16:15 「サイバー環境と脅威を Before & After で観察して得られる新たな対策方針」

^{なわとしお} 名和利男 サイバーディフェンス研究所(日本) 専務理事／上級分析官
兼 Nihon Cyber Defence(英国) ディレクター

16:30-17:30 インタラクティブ・セッション（60分）

ご登壇者（佐々木良一氏、名和利男氏）

^{うえだ なおのり} 上田 修功 エジソンの会スーパーバイザー

今回は情報交換会を中止とさせていただきます。

◆参加費 一般 3,000円 大学生および大学院生（30歳以下）は無料

◆定員30名（先着順） 18歳以上 ※募集人数を縮小しています。

◆主催：国際高等研究所 ◆後援：理化学研究所（予定） 関西文化学術研究都市推進機構（予定）

◆申し込み方法（ホームページ） <http://www.ias.or.jp/communication/edison>

※当会合は一般参加者を受け付けております。告知記事にご協力いただきますようお願い申し上げます。
また報道関係者の皆様のご参加ご取材を受け付けております。（別紙参照・報道関係者の方は参加無料）

＜エジソンの会に関するお問合せ＞ けいはんな「エジソンの会」事務局 担当：草野 忍

＜本プレスリリースに関するお問合せ＞ 広報課 森口 有加里

公益財団法人国際高等研究所 TEL: 0774-73-4000 / FAX 0774-73-4005

〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地

○「けいはんな“エジソンの会”」の目指すところ

けいはんな「エジソンの会」は、けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するため、国際高等研究所が知的ハブとしての役割を果たすとともに、立地機関の研究者や技術者のコミュニティを形成し、具体的な「オープンイノベーション」の成功事例の確立に寄与することを目指し、2016年6月21日に発足しました。

「エジソンの会」は発足以来、AIを中心とした最新の科学技術の動向や知識の共有、国の研究機関や大学での研究開発成果、先進企業の取り組み、人文社会面からの考察等、参加機関に対し、知識の幅を広げるための取り組みを実施し、2019年3月までに34回の会合を開催してきました。

2020年度については、サイエンスの進歩とそれによるテクノロジーの発展、そこから見出される科学・技術・社会の相互作用の重要性を踏まえ、特に我々の生活や社会に大きな影響をもたらすと思われる分野や技術に焦点を当て、人文社会系の知の重要性とトランスサイエンスの観点を念頭に置きながら、未来に向けて取り組むべき研究対象、技術開発の対象は何かを考察していきます。

○第35回会合の概要

IoTの発展により、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、情報を含めたあらゆるものがネットワークを介して接続され、現実世界と仮想空間の繋がりはますます拡大する様相を見せております。サプライチェーンがネットワークで結ばれ、国を超えたエコシステムの確立が世界に繁栄をもたらす一方で、その脆弱性は世界規模で広範囲な影響を与え、これまでには考えられなかった脅威が年々増えています。今まさに攻撃の全体像を把握し、リアルタイム性を持った総合的な対策が求められています。

第35回会合では、日本セキュリティ・マネジメント学会会長、デジタル・フォレンジック研究会会長など関係機関の要職を歴任され、日本のサイバーセキュリティを牽引されている佐々木良一氏より、サイバー攻撃の動向とAIやICTを駆使したこれからのセキュリティ対策についてご説明頂きます。また、日本のサイバーセキュリティ技術の第一人者で、「サイバー攻撃に挑む」NHKプロフェッショナル-仕事の流儀-にも出演されている名和利男氏より、目まぐるしく変化するサイバー環境において、新たに発生するサイバー攻撃からの防御について説明頂きます。サイバーセキュリティの現状と今後の動向および対策に触れて頂くことにより、分野を超えた研究者・技術者、企業の様々な立場の皆様にも大いに参考にいただけるものと期待しています。

○新型コロナウイルス感染防止について

当研究所では「国際高等研究所交流事業感染拡大予防ガイドライン」に基づき、本イベントを開催いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 入口で検温を実施いたします。37.5度以上の発熱者は入場をご遠慮いただきます
- ・ 咳・咽頭痛などの症状がある方は参加をご遠慮いただきます
- ・ 人と人との距離を確保いただきます
- ・ 咳エチケットをお守りください
- ・ ご歓談は出来る限りお控えください
- ・ マスクの着用をお願いいたします
- ・ 石鹸による手洗い、手指の消毒にご協力ください
- ・ 高齢者および持病のある方は、ご自身の体調を十分考慮のうえご参加ください

なお、周辺地域での感染拡大の可能性が報告された際は開催を中止する場合がありますのでご了承ください。

FAX 返信用紙

ご取材・ご参加いただく場合は、FAX 返信票もしくはメールにてお知らせ下さい。

FAX:0774-73-4005 / Mail: kouhou@iiias.or.jp

国際高等研究所 広報課（担当：森口）

※8月6日（木）17:00 までにご連絡ください。

2020年8月7日（金）開催「けいはんな“エジソンの会” 第35回会合」

貴社名	
貴媒体名	
部署名	
カメラ	スチール・ムービー・無（○でお囲み下さい）
ご芳名	
ご同行者	有（人数） ・ 無（○でお囲み下さい）
お電話	
Email	
連絡事項	

国際高等研究所 アクセスマップ



電車・バスをご利用の方

最寄り駅からのご案内

近鉄京都線「新祝園（しんほうその）」駅 [※急行停車] / JR 学研都市線「祝園（ほうその）」駅 より

1. タクシーにて 7 分
2. バスにて 10 分

奈良交通 1 番のりば 36 系統「光台循環内回り」、または 56 系統「学研奈良登美ヶ丘駅行」

「けいはんな記念公園南」下車、南へ徒歩 7 分（国際高等研究所西副門があります。） 運賃 240 円

近鉄けいはんな線 「学研奈良登美ヶ丘」駅 より

1. タクシーにて 12 分
2. バスにて 15 分 奈良交通 1 番のりば 56 系統「祝園駅行」

「けいはんな記念公園」下車 南へ徒歩 7 分（国際高等研究所西副門があります。） 運賃 280 円

お車をご利用の方

京都方面より京奈和自動車道「精華学研 IC」を出て右折

精華大通りを西へ 1 km、T 字路を左折 300m

大阪・奈良方面より R163 より府道八幡・木津線北上、木津川台住宅地前左折、約 2 km 直進